

まちづくり協議会設立準備会

会長 松村幸子

まちづくり協議会設立準備会が始動しました

草津市内の各学区では、住民による新しい住民自治組織の設立に向けた取り組みが始まっています。笠縫学区でも昨年十二月二十日に自治連合会を中心として、各団体代表者が集まり「笠縫学区まちづくり協議会設立準備会」を開催し、準備会規約・準備会役員・今後のスケジュールなどが承認されました。

また、準備会には自治連合会、社会福祉協議会、青少年育成学区民会議、老人クラブ連合会、子ども会指導者連絡協議会、体育振興会、市民センターから推薦された十名で構成する作業部会を設けました。一月二十五日には第一回作業部会を開催し、地域を包括する新しい住民自治組織についての検討を開始しました。今後は十月の（仮称）「笠縫学区まちづくり協議会」設立をめざし、協議会規約などの基本的な事項についての検討を重ねてまいります。皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

※まちづくり協議会とは、地域の課題は地域住民の力によって解決し、住民が住みやすい地域とするための、地域を包括した新しい住民自治組織をいいます。

